

# 小豆島町学校ICTレポート

## はじめてのiPad授業

### ○「はじめてのiPad」授業

安田小(3月8日)、池田小(3月9日)、星城小(3月11日)、苗羽小(3月12日)、小豆島中(3月18日・19日)にてすべてのクラスで実施しました。

小学校低学年児童は「カメラ」を使って友達同士で撮影を楽しみました。また「メモ」アプリで音声入力や手書き入力を体験しました。子どもたちは夢中になって操作していました。

小学校高学年児童や中学生の授業では、デジタル地球儀アプリの「Google Earth」を体験しました。衛星写真から小豆島を探したり、世界各地の名所を訪れました。またストリートビュー機能で学校周辺を確認したりしました。

これで町内の小学1年生から中学2年生まで、全員がiPadを使った授業を体験しました。次年度からは、クラウドサービスを使い、教科授業に取り入れます。また個別の理解度に応じて自主学习や振り返り学習ができるように整備を進めていく予定です。



iPad授業(苗羽小)



iPad授業(池田小)



iPad授業(小豆島中)

### ○iPad使用ルールについて

iPadの整備にともない、町内統一ルールを決めました。以下に主なものを示します。

- iPadは大切に扱うこと
- iPadは学習活動のみに使うこと
- 当面は、学校内で使用すること
- キーボードからiPadを外さないこと
- 下校のときに充電保管庫に入れ、充電器に接続すること

iPad使用については、各校でも独自にルール設定しています。ここに示したルールは、子どもたちの主体的な学びを実現するために、随時見直しを行う予定です。また、iPadの自宅への持ち帰りは今後の検討課題としています。後日、GIGAスクール事業の実施について、保護者向けの詳しい案内を学校経由で配布する予定となっております。ご一読ください。

### ○取材を受けました

3月8日の安田小学校5年生の授業の様子が、RNC西日本放送の夕方ニュース「news every.」内の地域ニュースで紹介されました。翌日の四国新聞朝刊にも大きく掲載されました。またその他の学校での授業の様子も小豆島町広報誌4月号に掲載されていますので、ぜひご覧ください。



取材の様子(安田小)

## 小豆島町の目標

全児童生徒が1日1時間はiPadを使った授業を受ける